

2023 年度卒業生対象 帝京大学宇都宮キャンパス

卒業生アンケート調査結果報告

<目的>

本調査は、本学の過年度卒業生に対し、卒業後の進学や就職の状況、在学中に受けた教育内容やサービス等について、良かった点や現在の仕事に活かされているかなどについて調査することにより、教育内容やサービスの改善、教育目標の見直し、在学生在が自分の進路を考えるための参考資料等に活用することを目的として実施する。

<概要>

期間：2026 年 8 月 1 日 ～ 2026 年 8 月 31 日

対象：2023 年度 帝京大学宇都宮キャンパス所属の卒業生（大学院は除く）※

方法：対象者へメール送信し、Web 上のアンケートフォームにて回答。（記名任意）

メール未着者には保護者住所宛にハガキ送付。

※本調査は、宇都宮キャンパスの学生のみを対象としているため、経済学部に関しては、地域経済学科、医療技術学部に関しては、柔道整復学科の卒業生を対象とする。

<送付件数・回収率>

送付件数：335 件

回 収 数：67 件（回答率：20.0%）

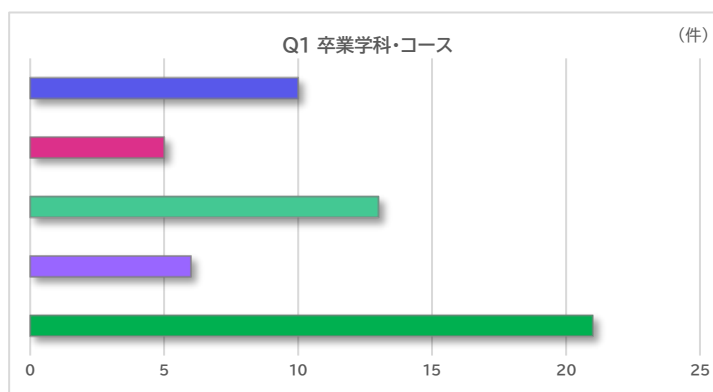
理工学部

経済学部 地域経済学科

Q1 卒業学科・コース

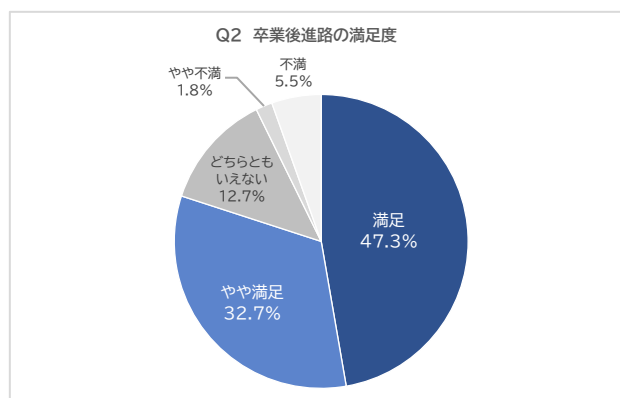
学部	学科	送付件数	回答件数	回答率
理工学部	機械・精密システム工学科	43	10	23.3%
	航空宇宙工学科	30	5	16.7%
	情報電子工学科	72	13	18.1%
	バイオサイエンス学科	53	6	11.3%
経済学部	地域経済学科	92	21	22.8%
合計		290	55	19.0%

● 理工学部 機械・精密システム工学科	10
● 理工学部 航空宇宙工学科	5
● 理工学部 情報電子工学科	13
● 理工学部 バイオサイエンス学科	6
● 経済学部 地域経済学科	21



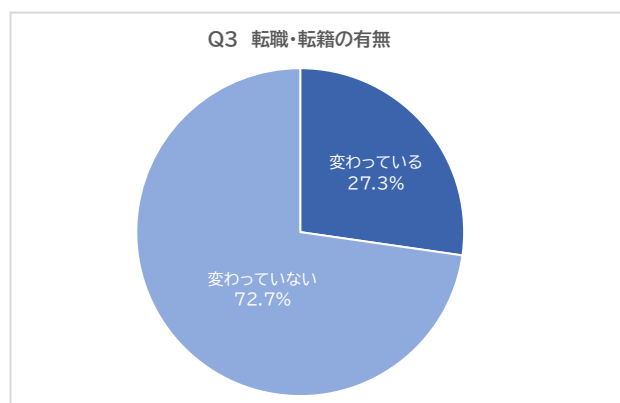
Q2 卒業後進路の満足度

回答結果	回答件数	割合
満足	26	47.3%
やや満足	18	32.7%
どちらともいえない	7	12.7%
やや不満	1	1.8%
不満	3	5.5%
合計	55	100%



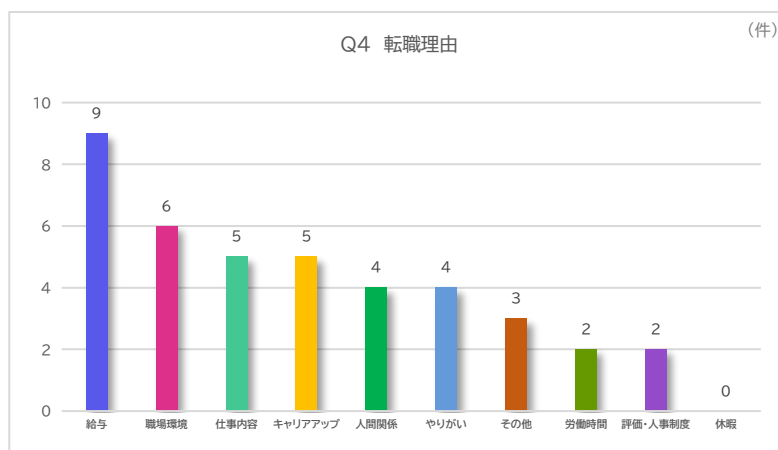
Q3 転職・転籍の有無

回答結果	回答件数	割合
変わっている	15	27.3%
変わっていない	40	72.7%
合計	55	100.0%



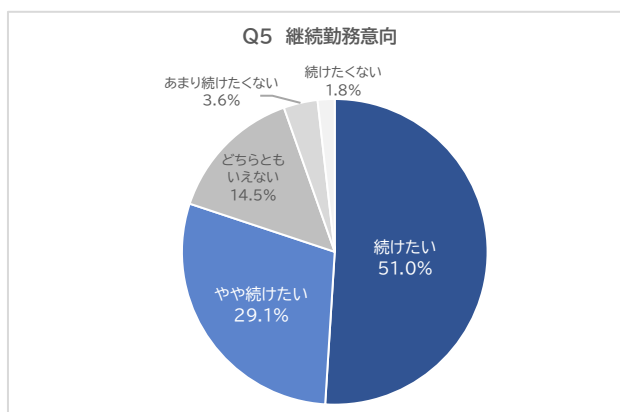
Q4 転職理由

回答結果	回答件数
給与	9
職場環境	6
仕事内容	5
キャリアアップ	5
人間関係	4
やりがい	4
その他	3
労働時間	2
評価・人事制度	2
休暇	0



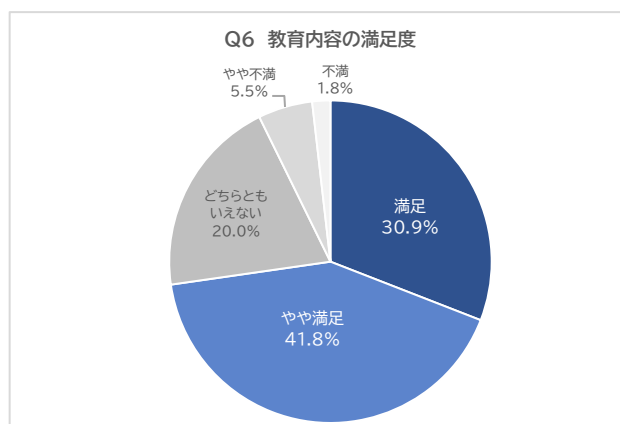
Q5 継続勤務意向

回答結果	回答件数	割合
続けたい	28	51.0%
やや続けたい	16	29.1%
どちらともいえない	8	14.5%
あまり続けたくない	2	3.6%
続けたくない	1	1.8%
合計	55	100.0%



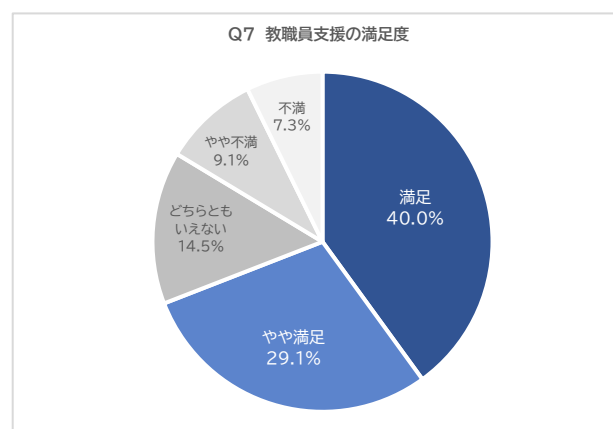
Q6 教育内容の満足度

回答結果	回答件数	割合
満足	17	30.9%
やや満足	23	41.8%
どちらともいえない	11	20.0%
やや不満	3	5.5%
不満	1	1.8%
合計	55	100.0%



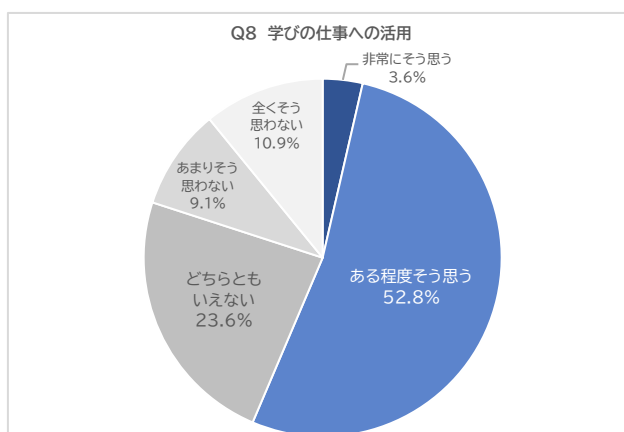
Q7 教職員支援の満足度

回答結果	回答件数	割合
満足	22	40.0%
やや満足	16	29.1%
どちらともいえない	8	14.5%
やや不満	5	9.1%
不満	4	7.3%
合計	55	100.0%



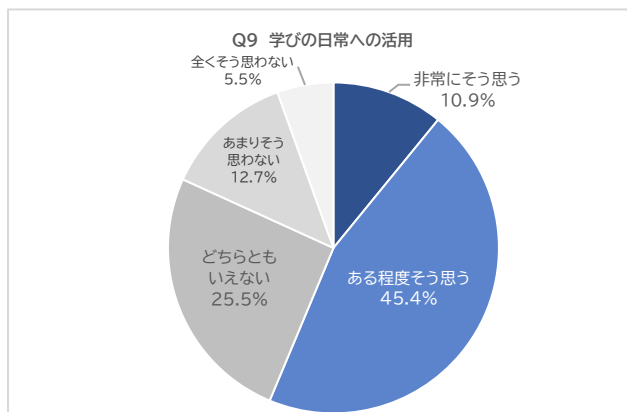
Q8 学びの仕事への活用

回答結果	回答件数	割合
非常にそう思う	2	3.6%
ある程度そう思う	29	52.8%
どちらともいえない	13	23.6%
あまりそう思わない	5	9.1%
全くそう思わない	6	10.9%
合計	55	100.0%



Q9 学びの日常への活用

回答結果	回答件数	割合
非常にそう思う	6	10.9%
ある程度そう思う	25	45.4%
どちらともいえない	14	25.5%
あまりそう思わない	7	12.7%
全くそう思わない	3	5.5%
合計	55	100.0%



Q10 教育内容の評価(自由記述)

※回答は一部抜粋・一部編集。

《理工学部 機械・精密システム工学科》

- ・3DCAD
- ・ものづくりの会社のため、材料強度(主に金属)の話を思い出すことがある
- ・学生フォーミュラです。学生フォーミュラは、自動車の知識工学系の知識の全てを学ぶことができ非常に有意義な活動でした。私が本田技研工業に入社できたのも学生フォーミュラのおかげです。これからも、大学で多大なるご支援いただけますとOBとしてもうれしいです。
- ・就職支援の機会をたくさん与えて下さったので感謝の気持ちでいっぱいです。ただ、自分の周りの学生の就活に対するモチベーションはそんなに高くなかった覚えがあります。
- ・設計系の全体を組み立てていく考え方は役に立っている
- ・卒業研究。純粋に楽しかった
- ・統計、流体力学、材料力学、機械力学、CAD
- ・実習がちゃんと楽しいし面白かった

《理工学部 航空宇宙工学科》

- ・CAD の授業は仕事で活かされている
- ・学習支援室をよく利用していました。担当の先生方が懇切丁寧に教えてくれるので有難かったです。
- ・専門資格
- ・飛行力学関連授業が役立っている

《理工学部 情報電子工学科》

- ・IT 系の職に就いたため、情報系の知識は活かされていると思う。
- ・プロジェクト管理系の科目が仕事において取っておいた方がよい。資格勉強においてある程度理解できた状態で始められた。
- ・基本情報技術者向けの学習は最低限の戦力化のために必要性を感じました。

- ・研究室について、当時は面倒と思っていたが、今考えるとあれだけ細かい指摘をして頂けていたのは有難いことなんだと思った
- ・現在、小学校教員として勤務していますが、大学でのロボット工学の話などは子供たちの興味を引く話題になっていると思います。
- ・大学で学んだプログラミングをはじめとする情報分野全般の知識が、現在の仕事に活かされていると感じています。現在は自治体の DX や ICT に関する業務に携わっており、システムの仕組みを理解したり、業務を論理的に整理したりする際に、大学で身につけたプログラミング的な思考や IT の基礎知識が役立っています。また、実習を通して自ら考え、試行錯誤しながら課題を解決する力を身につけられたことも、現在の業務につながっていると感じます。
- ・特に三年目の科目の知識は生かされています。(データベース、OS、プログラミング)

《理工学部 バイオサイエンス学科》

- ・ゼミ
- ・化学の分野は今の仕事に行かせていると思う。
- ・学芸員免許取得
- ・学習支援室があったおかげで単位取得できた科目があったので、その点は良かったと思っている。食品管理責任者の資格取得に必要な科目は、あらゆる企業(分野問わず)の品質管理等に活かすことができると思う。
- ・他学科履修制度に満足している

《経済学部 地域経済学科》

- ・キャリアデザイン系の講義…自分の将来を考えるきっかけになったと思います
- ・SPI 対策や面接対策等の就職活動支援が機能していた点
- ・学食美味しかったです
- ・コロナ禍の大学生活にしてはとても充実していたと感じる。
- ・現在の仕事については教職課程の学習がとても役に立ったと感じる。
- ・ゼミ活動を通して地域おこしや地方の音楽フェスに興味を持つようになった。
- ・とにかく大学生活がプライベートと両立できてよかった。
- ・課外学習において地域の方の意見を聞く機会が多かった点が良かったです。
- ・教職課程での福祉実習
- ・教職課程を履修していて、PC を使用した授業に備え、パワーポイントなどの能力が身につきました。今でも、現場教職に入る前にパワーポイントを使用して説明する場面があるので役に立っています。
- ・金融論、財政学
- ・就活に手厚かった。
- ・卒論制作時に具体的に改善点をピックアップして頂いた点
- ・定期的に開催されたビジネス講座や面接対策があって良かった。自分の就職のときに役立った。参加率が低いのが課題であると思うが、内容はとても充実していたと思う。
- 卒論がないところ。その分、就活に力を入れることができたため。

医療技術学部 柔道整復学科

送付件数:45 件

回答数 :12 件(回答率 26.7%)

Q1 現在の状況

回答結果	回答件数	割合
卒業直後の就職先に継続して勤務中	7	58.3%
卒業直後の就職先とは別の企業・医療機関等に勤務に勤務 2 施設目	3	25.0%
卒業直後の就職先とは別の企業・医療機関等に勤務に勤務 3 施設目	0	0.0%
就職活動中	0	0.0%
その他	2	16.7%
合計	12	100%

Q2 転職理由（複数回答可）

人間関係	キャリアアップ	やりがい	労働時間	仕事内容	その他	給与	休暇	職場環境	評価・人事制度
2	2	1	1	1	1	0	0	0	0

Q3 勤務先満足度

回答結果	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
回答件数	7	1	2	0	0

Q4 満足度の理由

- ・やりたいことができているから。
- ・学ぶ時間が多くあり、時間にもゆとりができているから。たくさん経験を積ませてくれるから毎日が学びとなっている。
- ・日々成長出来ている
- ・給料、休日ともに業界の中では恵まれており、院長という管理職も経験させていただいてるため
- ・グループ院のため、様々な人との出会いにより柔整師として、人として常に成長することができる環境のため。
- ・特に不満等ないため
- ・職場の雰囲気や相談しやすい環境が整っています。
- ・骨折や外傷も見ることができ、固定等もたくさんでき今後生きてくる環境だから。
- ・もっと学べる環境があると思うから。
- ・良い点もあるが、悪い点もあるから

Q5 教育内容の評価（自由記述）

- ・AT 科目
- ・解剖学や運動学、一般臨床学については現場でも生かされてる。
- ・荒木先生の授業全般
- ・包帯実習
- ・卒業試験の難易度が高いことにより、勉強に励むこと精神力がついた。
- ・解剖学、一般臨床医学、運動学
- ・テーピングの授業
- ・柔道整復理論各論、解剖学、内科外科

Q6 改善要望(自由記述)

- ・筋肉の触診の仕方
- ・もっと臨床実習を増やす。
- ・しっかり現場感を経験できる臨床実習
- ・パソコンの知識
- ・コミュニケーション能力、一般常識
- ・在学中整骨院や接骨院などイメージが全然つかなかったの下の整骨院だけではなく別の整骨院に行ってみたかったです
- ・解剖学、運動学
- ・よりテーピングの授業を行いたかった。また問診練習やマッサージなどの実技

Q7 後輩へのメッセージ

- ・意外と余裕なので、詰め込みすぎず！！
- ・諦めない勇気さえあれば夢は実現するので、帝京のプライドを持って頑張ってください！
- ・頑張ってください。
- ・結局、解剖生理柔理です！頑張ってくださいっ！
- ・先生の言動の意図を汲み取り、夢に向かって頑張ってください。
- ・大変だと思いますが、頑張ってください
- ・覚える量が多くてどうやって勉強していいかわからないと思いますが、覚えたことは必ず臨床で必要になってくるので頑張ってください！
- ・勉強はやる時はやる。休憩するときは休憩するでメリハリをつけた方が後で後悔しないです。
- ・主要科目をとにかく詰める

以上